別表第二（四）を次のように改める。

別表第二㈣

挿入DNA（発現産物等）	由来生物
アスコルビン酸オキシダーゼ	*Eupenicillium brefeldianum*

別表第二（五）を次のように改める。

別表第二㈤

挿入DNA（発現産物等）	由来生物
アスコルビン酸オキシダーゼ	*Acremonium* sp.

別表第二（六）を次のように改める。

別表第二㈥

挿入DNA（発現産物等）	由来生物
コレステロールオキシダーゼ	*Brevibacterium sterolicum*
コレステロールデヒドロゲナーゼ	*Nocardia asteroides*

別表第二（七）を次のように改める。

別表第二㈦

挿入DNA（発現産物等）	由来生物
アネキシンV	ヒト
ウレアミドリアーゼ	*Candida utilis*
血液凝固第Ⅻ因子Aサブユニット	ヒト
B型肝炎ウイルスエス蛋白質	ヒトB型肝炎ウイルス
B型肝炎ウイルスコア蛋白質	ヒトB型肝炎ウイルス
血清アルブミン	ヒト
単純ヘルペスウイルスgB蛋白質	単純ヘルペスウイルス

別表第二（八）を次のように改める。

別表第二㈧

挿入DNA（発現産物等）	由来生物
挿入DNA（発現産物等）	由来生物
血清アルブミン	ヒト

別表第二（九）を次のように改める。

別表第二㈨

挿入DNA（発現産物等）	由来生物
グルコースデヒドロゲナーゼ	*Acinetobacter baumannii*

別表第三を次のように改める。

別表第三

選択マーカー遺伝子（薬剤耐性マーカー、栄養要求性相補遺伝子等）	遺伝子の由来
アンピシリン耐性遺伝子／β-ラクタマーゼ遺伝子(*bla*)	*Escherichia coli*(transposon Tn*3*)
ウラシル選択マーカー(*URA3*)	*Saccharomyces cerevisiae*
カナマイシン耐性遺伝子	pUC4K, *Escherichia coli*(transposon Tn*903*)
	Escherichia coli(transposon Tn*5*)
β-ガラクトシダーゼ(*lacZ*)	*Escherichia coli*
クロラムフェニコール耐性遺伝子	*Escherichia coli*(transposon Tn*9*)
ストレプトマイシン耐性遺伝子	*Corynebacterium*
	Pseudomonas aeruginosa
スペクチノマイシン耐性遺伝子	*Corynebacterium*
チオストレプトン耐性遺伝子／23S rRNA A1067メチルトランスフェラーゼ	*Saccharomyces cerevisiae*
	Streptomyces azureus
テトラサイクリン耐性遺伝子	pSC101
ロイシン選択マーカー(*LEU2*)	*Saccharomyces cerevisiae*

（注釈）を次のように改める。

（注釈）

⑴　別表における宿主、由来生物及び遺伝子の由来の標記は、慣用名、微生物学用語集（日本細菌学会）及び生化学辞典（日本生化学会）によった。

⑵　別表第一のベクターには、同表に記載されたベクターの一部を改変して得た誘導体を含むものとする。ただし、機能上の基本的性質に著しい変化が認められないものに限る。なお、当該改変によって水平伝播を引き起こす可能性のあるものは除く。

⑶　別表第二の挿入ＤＮＡは、①別表第二の由来生物欄に記載されている生物に由来するＤＮＡ、②別表第二に記載された挿入ＤＮＡの一部を改変して得たＤＮＡであって、当該ＤＮＡから産生される物質の機能上の基本的性質に著しい変化が認められないもの、③①又は②と同一の配列を有する合成ＤＮＡとする。

⑷　科学的知見の充実等によって、別表に掲げる宿主、ベクター、挿入ＤＮＡ及び選択マーカー遺伝子を組み合わせて構成された遺伝子組換え微生物について、環境及び人への健康の安全性を損なう恐れなどが認められた場合は、これらの宿主等は、当該別表に含まれないものとする（遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律（平成15年法律第97号。）第13条に基づく大臣確認が必要になる）。

⑸　それ自身が有害な影響を及ぼす可能性が低いプロモーターやターミネーター、遺伝子発現やベクターの複製等に関する機能を有しない配列（リンカー、アダプター、クローニングサイト等）は安全性が高いと考えられるので安全性評価の対象としないものとし、別表にも記載しないものとする。

○厚生労働省告示第四百三十六号

診療報酬の算定方法（平成二十年厚生労働省告示第五十九号）の規定に基づき、使用薬剤の薬価（薬価基準）（平成二十年厚生労働省告示第六十号）の一部を次のように改正する。

平成二十三年十一月十一日　　厚生労働大臣　小宮山洋子